

# 永年勤続議員表彰

全国市議会議長会および北信越市議会議長会において、木村愛子議員が在職20年以上の長きにわたり市政の発展に尽くされた功績により表彰を受けられました。また、6月定例会において、同功績により、佐々木市長より感謝状が贈呈されました。



木村 愛子 議員

## さばえの未来に向けた特別委員会

### 中間報告

#### ① 設置の経緯と目的

令和5年9月定例会にて、将来の鯖江市を見据えたまちづくりについて、議員間での議論を深め、市民生活の向上および市政の伸展に寄与することを目的として設置。

#### ② 委員会等の開催状況

5回の委員会に加え、議員を対象としたワークショップや研修会を開催した。

#### ③ 総括

「めがねのまちさばえビジョン2040」への提言を述べ、市からは修正等の対応をいただいた。今後も進捗状況を注視し、協議を続けていく。また、地方を取り巻く人口減少問題について、市内の現状や影響についても調査研究を進めるべく、市民の意見も的確に把握しながら、調査研究を進めていく。

## 嚮陽会館複合交流施設整備特別委員会

【議案第41号】 一般会計補正予算(第1号)

### 嚮陽会館複合交流施設整備について

**説明** 嚮陽会館を屋内型子どもの遊び場と、市民活動交流センター機能を加えた複合交流施設とするための創造的改修、および、老朽化した施設設備の更新を実施するため、今年3月に策定した嚮陽会館複合交流施設整備基本計画に基づいて、同施設の整備に係る基本設計業務を委託する。具体的には、建築・構造・各種設備の大まかな仕様を決定するための設計で、子どもや市民活動団体等からの意見も設計に反映させる考えである。

**問** 複合化の必要性和メリットや効果は。

**答** 公共施設における建物施設の延床面積が削減できること、また、複合化することで国の交付金を活用できるため、財政面でのメリットもある。

### 意見

- ・駐車場の混雑が予想されるため、公共施設の跡地を利用した駐車場の増設や拡張など、駐車場の混雑緩和対策の検討を進めるべき。
- ・西山公園や西山動物園、道の駅等との連携による、一体的な整備を同時に考えていくべき。
- ・複合施設としての通常時とイベント時の利用者数を想定した上で、基本設計を策定すべき。
- ・複合交流施設になることに伴って、施設内の音漏れなども危惧されるため、防音対策をしっかりと施すべき。
- ・ユニバーサルデザインを取り入れた、全ての人にとって優しい施設となるような設計や、子どもの遊び場としての十分な安全性を確保すべき。